

第26回料金審査専門会合（平成29年10月13日開催）における委員等からの指摘事項

番号	委員等からの指摘事項	委員等名	回答者
1	東京電力エナジーパートナーから親会社の東京電力ホールディングスに対して、当期純利益のすべてが配当として支払われている背景及び、親会社東京電力ホールディングスにおける利益の用途を詳しく説明してほしい。	矢野オブザーバー	東京電力エナジーパートナー及び東京電力ホールディングス
2	料金原価に織り込んでいた伊方原子力発電所3号機が再稼働を果たした状況下、四国エリアでの離脱が続いているといった観点を踏まえ、現行料金を維持せざるを得ないことについて、具体的な取組内容も含めより分かりやすく説明してほしい。	松村委員 市川オブザーバー 河野オブザーバー 矢野オブザーバー	四国電力
3	四国のエリア需要の翌期見通しは、減少の見通しなのか、増加の見通しなのか。別の審議会（新エネルギー小委員会系統ワーキンググループ）での説明と前回会合での説明をどう理解すればよいのか、整理して説明してほしい。	松村委員	四国電力